

地中海学会連続講演会 vol.2 全4回シリーズ

2022年10月1日-29日

## 「蘇生する古代」

第1回

10月1日(土) 古代ローマとギリシア美術

芳賀 京子(東京大学 大学院人文社会系研究科 教授)

第2回

10月8日(土) 中世キリスト教美術—古代の神々のゆくえ

加藤 磨珠枝(立教大学 文学部キリスト教学科 教授)

第3回

10月15日(土) よみがえるムーサたち—フェッラーラ、リミニ、ウルビーノ

京谷 啓徳(学習院大学 文学部哲学科 教授)

第4回

10月29日(土) ルイ14世時代のヴェルサイユ宮殿と古代

望月 典子(慶應義塾大学 文学部人文社会学科 教授)

ヨーロッパではその長い歴史を通して、古代ギリシア・ローマの神々はもとより、さまざまなイメージやテーマが、ときには、新たな装いと意味をまとうて繰り返し蘇ります。そのメタモルフォーゼこそ、古代を礎としながら時代地域ごとに開花した美術の魅力となっています。今回の連続講演では、各時代の専門家の方々から、古代美術の変容の醍醐味について講演頂きます。

■ 時間: 14:00-15:30 (開場13:30)

■ 場所: アーティゾン美術館 3階レクチャールーム

■ 定員: 50人(事前申込制・先着順)

■ 聴講料: 無料 \*レクチャールームは無料エリアのため、展覧会をご覧にならなくても受講可能です。  
\*同日、土曜講座を受講された上で展示をご覧になる方は ③14:00-15:30 以外の時間をご指定ください。

■ 申込み: 下記ページに掲載の参加申込フォームに入力・送信してください。

[www.artizon.museum/program/detail/1](http://www.artizon.museum/program/detail/1)

■ 申込受付開始: 8月31日(水) \*定員になり次第、受付終了。



\*ご来館の際は、マスクの着用、手指の消毒、咳エチケットへのご協力をお願いします。  
\*当日、体調の悪い方、発熱や咳き込み等の症状のある方はご参加いただけません。  
\*新型コロナウイルス感染症拡大など、諸般の事情により、プログラムを中止する場合があります。

アーティゾン美術館 〒104-0031東京都中央区京橋1-7-2 [www.artizon.museum](http://www.artizon.museum)

JR東京駅(八重洲中央口)、東京メトロ銀座線・京橋駅(6番、7番出口)、東京メトロ・銀座線/東西線/都営浅草線・日本橋駅(B1出口)から徒歩5分